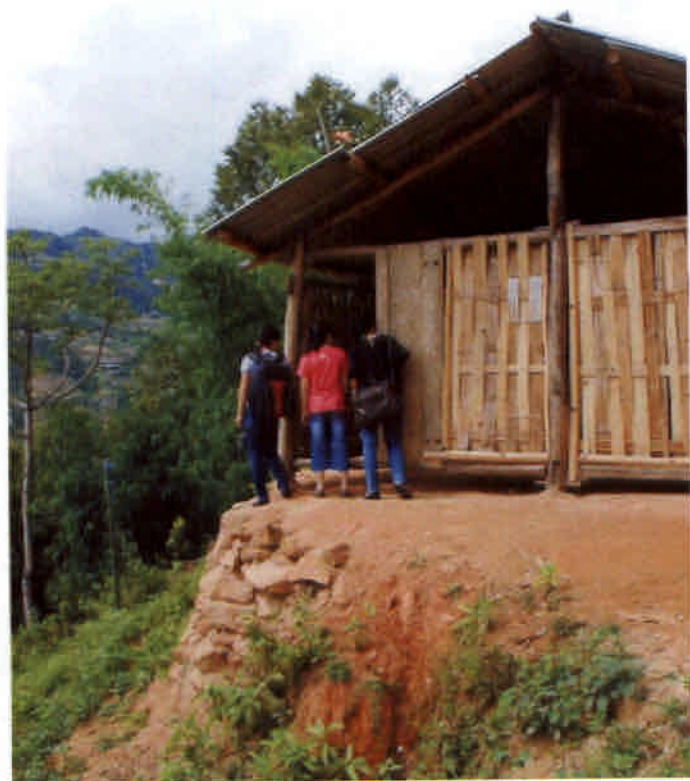


参考資料2. 対象地域写真



教室建設を予定しているナムタン小学校（ハザン省ホアンスフィ郡）。校舎は造りが脆弱なうえ、崖のすぐ横にあり、危険な状態。衛生設備はないため、屋外で排泄せざるをえず、感染症のリスクを高めている



同ナムタン小学校の校舎。木と竹造り、トタン屋根の校舎で、教室は薄暗く狭い。トタン屋根には多数の穴が空いているため雨漏りがひどく、雨の日には授業を行うことも難しい



教室建設を予定しているランシ小学校(クアンガイ省バトゥ郡)の授業。教室不足のため、3・4年生は同じ教室内で授業を受けている。異なる教科の授業が同時に行われるため、授業内容に集中できないうえ、教員のサポートも限定的となる



同ランシ小学校の壊れた給水設備。この小学校には幼稚園も併設されているが、子どもたちは水がない環境で学校生活を送っている。当事業では井戸の掘削を行い、子どもたちが衛生的に学校生活を送れることを目指す



使い古された教科書。教員はこの中からまだ使えるものを探し、カバーをつけかえるなどして、貧困家庭の子どもたちに渡している。事業対象地では、教科書や児童図書は貴重品である



ベトナム語を学ぶ少数民族の女の子(2年生)。家庭で使う言語と異なるため、特に低学年の子どもたちにとっては、授業についていくことはとても難しい。言語の問題から、算数など他の教科の理解度も低い



第1期に実施した、児童参加型授業に関する教師トレーニングの様子(ダナン)。少数民族の子どもたちにとって分かりやすい算数の授業を行うため、身近にある素材を使った授業案を実践



第1期に実施した教師の学びあいに関する教師トレーニングで、授業観察で学んだことを発表資料にまとめるハザン省の先生たち(ハノイ)。教師間の学びあいを積み重ねることで、当事業終了後も継続する協力体制を構築していく